

II 事業実施計画

事業名	事業内容
<p>1 さとうきび品質取引対策基金事業</p> <p>(1) 理事会・総会</p>	<p>(1) 第1回理事会の開催</p> <p>ア 時期:令和3年5月中旬(鹿児島市)</p> <p>イ 議案等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度定時総会に付議する事項 ・定時総会の招集の決定 ・理事長及び専務理事の業務執行報告 <p>(2) 定時総会の開催</p> <p>ア 時期:令和3年5月下旬(鹿児島市)</p> <p>イ 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告及び決算諸表の承認 ・役員の変更 <p>(3) 第2回理事会の開催</p> <p>ア 時期:令和3年5月下旬(鹿児島市)</p> <p>イ 議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長等の選任 <p>(4) 第3回理事会の開催</p> <p>ア 時期:令和4年2月中旬(鹿児島市)</p> <p>イ 議案等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)並びに資金調達・設備投資見込みについて ・理事長及び専務理事の業務執行報告
<p>(2) 推進体制整備対策事業</p>	<p>(1) 各委員会の活動推進</p> <p>ア 企画運営委員会 4月, 1月(いずれも鹿児島市) 第1回理事会・第3回理事会の付議事項等について</p> <p>イ さとうきび品質取引対策委員会 7月(鹿児島市)</p> <p>ウ さとうきび試験研究委員会 11月(喜界島), 3月(鹿児島市)</p>
<p>(3) 品質取引推進対策事業</p> <p>ア 品質取引立会人設置事業</p>	<p>(1) 立会人の設置</p> <p>ア 立会人の認定・委嘱 専任(9人), 交代要員立会人(8人)</p> <p>イ 専任立会人の勤務条件 各工場1日1人, 週5日勤務</p> <p>(2) 立会人研修会の開催</p> <p>ア 時期 令和3年11月(新任者を対象に個別研修)</p> <p>イ 内容 品質取引の立会人要領等</p> <p>ウ 参集者 立会人, JA, 製糖会社等</p>
<p>イ 品質取引推進指導事業</p>	<p>(1) さとうきび品質取引対策委員会の開催 [再掲]</p>

	<p>ア 時期 令和3年7月(鹿児島市)</p> <p>イ 内容 ・品質測定システムの運用状況及び問題点 ・次期更新システムについて等</p> <p>(2) 品質取引測定システム管理業務の委託 委託先:NPO法人亜熱帯バイオマス利用研究センター</p> <p>(3) 品質取引に関する品質測定安定運用研修会の開催 令和3年10月(徳之島)</p> <p>(4) 沖縄・鹿児島品質取引検討会 令和2年6月, 令和2年10月, 令和3年3月 (いずれも沖縄県)</p>
(4) 品質・生産性向上対策事業	<p>(1) さとうきび生産改善共励会の実施 ・団体の部 ・農家の部</p> <p>(2) さとうきび・甘蔗糖関係検討会への参加 令和3年10月(鹿児島市)</p> <p>(3) さとうきび品種(農林18号・22号・23号・27号・30号・32号・はるのおおぎ)の利用許諾</p>
2 甘しや糖企業合理化推進事業	<p>製糖会社の短期借入金に対する債務保証の実施 甘しや糖企業合理化計画に基づき, 甘しや糖企業が実施する合理化対策の推進に要する短期借入金に対する債務保証</p>
3 さとうきび試験研究事業	<p>(1) 技術研究推進事業</p> <p>ア さとうきび試験研究委員会の開催(2回) [再掲] ・令和3年11月(現地検討会) (喜界島) ・令和4年3月 (鹿児島市)</p> <p>イ さとうきび研究成果発表会の開催 ・令和3年7月14日(かごしま県民交流センター)</p> <p>(2) 現地適応性検定事業 ・さとうきび有望系統の特性評価のための生産力検定試験を行う現地試験ほの設置 各島の糖業振興会又はさとうきび生産対策本部に委託</p> <p>(3) 技術開発研究事業 ・品質及び生産性を高めるための技術開発研究の実施 県農業開発総合センター等に委託</p> <p>①さとうきび新品種「はるのおおぎ」の生産安定技術の確立 (元～5年度, 熊毛支場)</p> <p>②さとうきび株出栽培生産安定化のための施肥技術の確立 (3～6年度, 徳之島支場)</p> <p>③極めて省力的な中耕方法を用いるさとうきび株出し管理体系の確立 (元～3年度, 徳之島支場)</p>

4 さとうきび増産基金事業

④さとうきび製糖の結晶生成効率化技術の構築
(元～3年度, 県工業技術センター)

台風, 干ばつ, 病害虫発生等の緊急事態に対するセーフティネットとしての基金の管理・運営

- (1) さとうきび自然災害被害対策事業(生産者支援)
- (2) 国内産糖自然災害影響緩和対策事業(工場支援)